〒358-0003 埼玉県入間市豊岡 4-2-2　　TEL/04-2964-2511　FAX/04-2964-2519
E メール/ center@machisapo.com　http://iruma-skc.seesaa.net/

集中講座「理解・共感・支持を得るイベントのノウハウ」を開催しました　…12/11(日) 午後 1 時 30 分～4 時 45 分

集中講座の前半は、サス塾塾長の杉浦正吾氏により「イベント開催のためのノウハウ」について、後半は株式会社オズマピーアールの小久保啓氏により「広報・広告の違い」について、わかりやすく話していただきました。また、同窓会の企画をテーマにワークショップで、にぎやかな討議が行われました。

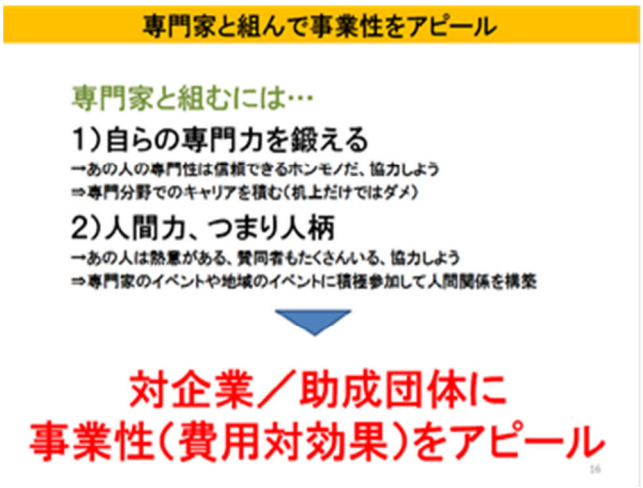
専門家を巻き込むことの大切さやイベントを成功させるためのマニュアル作りなど、今後の活動に参考となるノウハウが学べた一日でした。

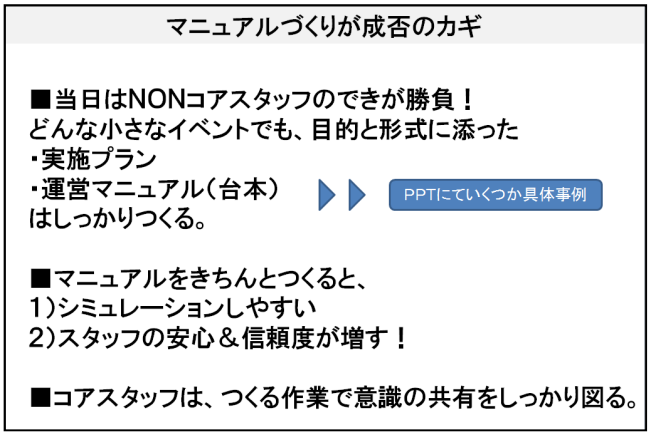
（参加者 20 名）

①杉浦氏による講座「イベント開催のノウハウ」

②小久保氏による講座「広報・広告の違い」

③ワークショップでイベントの企画を考える





3年目の市民提案型協働事業 にチャレンジ ･･･募集説明会 12/13(火) 午後2時･午後7時の2回開催

平成 24 年度の市民提案型協働事業の募集説明会が市民活動センターで行われました。これで３年目を迎える同制度は、実際の事業期間（４月下旬～２月の約 10 ヶ月間）や経費助成(上限 20 万円)も引き上げられ、その内容が充実されたものとなりました。

市と協働で実施したい事業を自由に企画・提案できる自由提案事業とともに、テーマ設定提案事業は次の５テーマで募集されました。①観光振興に関する事業(商工課)、②子育て応援事業～親子で健やかな毎日を送るために～(中央公民館)、③団塊世代のための支援事業(中央公民館)、④加治丘陵地内の植生調査事業(みどりの課)、⑤市民活動情報ポータルサイト構築事業。

平成 24 年度募集説明会

応募した団体は自由提案事業で３団体、テーマ設定提案事業で４団体の合計７団体でした。２月 15 日に第１次審査(書類審査)、３月 27 日に第２次審査(公開プレゼンテーション)を経て、４月上旬に審査結果が通知・公表される予定です。

◇自由提案事業

No.	団体名	事業名	概要	備考
1	“未来に残そう”谷田の泉を守る会	谷田の泉の自然環境保全	「谷田の泉」とその周辺は、豊富な湧水と貴重な自然環境がまとまっており、埼玉県と入間市が約 1.3ha を公有化し、市民に親しまれる自然空間として整備している。 ・谷田の泉周辺の草刈り、外来植物の除去、ゴミ拾い、観察などを実施する。 ・水田の復活として、谷田の泉の湧水を利用した米作りを子供たちと体験作業し、その過程を学び楽しむとともに、日本の原風景に親しむ。	【担当課】みどりの課
2	特定非営利活動法人 子育て家庭支援センター あいくる	子育て親子を支える支援員の養成講座	地域の子育ての向上に必要な知識や技術を、講義と実習を通じて習得する。 ・８日間で 16 ｺﾏ（１ ｺﾏ 50 分）の講義（現場での実習含む）を開催する。 ・会場は市民活動センターと各支援センターを利用する。 ・対象は、子育てや職場での豊かな社会経験を生かし、市内の子育て支援施設でボランティアとして活躍してみたい方、または子育て中の方、お孫さんに関わる方など。	【担当課】児童福祉課
3	特定非営利活動法人 日本カルチャーヨガ協会	マタニティトータルサポート事業	市内在住、在勤の妊婦の方を対象に健康管理のためのマタニティヨガ、栄養指導、自宅でできるセルフケア指導を実施する。また、同時期に出産する妊婦同士の交流を深めるためのコミュニティ作りを行う。 市内の妊婦の方へトータルサポートを行い、市内で安心して出産してもらえるような仕組み作りを行う。	【担当課】親子支援課

◇テーマ設定提案事業

No.	テーマ名	団体名	事業名	概要	備考
4	観光振興に関する事業	入間市の文化遺産をいかす会	観光振興に関する事業	市内にある文化遺産の地図を制作し配布する。 講演会、見学会をとおして広め、観光資源としていかす。	【担当課】商工課
5	子育て応援事業～親子で健やかな毎日を送るために～	特定非営利活動法人 日本カルチャーヨガ協会	子育てママ応援事業「親子でヨガ」	子育て中の母親と子どもを対象としたヨガを実施する。（ベビーマッサージ・ベビーヨガ・産後骨盤調整ヨガ） 子育て中の母親のストレスの緩和、健康増進のためのサポートを行うとともに、同年代の子どもを持つ母親間の交流を深めるコミュニティ作りを進める。	【担当課】中央公民館
6	加治丘陵地内の植生調査事業	加治丘陵をみまもる会	加治丘陵地内の植生調査	加治丘陵の指定区域を林分単位で植生調査を行い、以下の事項を実施し、管理の基礎資料とする。 ③　生調査票の作成　②希少･外来植物の記入 ③稀少植物の位置の図示 ④調査地点等のみどりの課との調整 ⑤研修会の実施　⑥その他	【担当課】みどりの課
7	市民活動情報ポータルサイト構築事業	特定非営利活動法人 まちづくりサポートネット元気な入間	市民活動情報ポータルサイト構築事業	市民活動への市民参加／参画を促進するために、市民活動団体等の各種情報を一元的に掲載すると共に、市民相互のネットワーク形成を支援する双方向型ポータルサイトをクラウド上に構築する。	【担当課】自治文化課

※この他に、平成 24 年度の事業候補として平成 23 年度からの継続事業が加わります。

活動団体紹介

このコーナーでは、市内で活動する団体の皆さんに登場いただき、活動内容やイベント情報の提供をしています。

入間遊び場づくり協会

代表：大場 治　　TEL04-2964-0310
〒358-0007　入間市黒須 1349-29

私たち「入間遊び場づくり協会」は、子どもたちが「自分の責任で自由に遊ぶ」冒険遊び場をつくることをめざしています。

―子どもにとって「遊び」とは―

遊びは、子どもにとって生きることそのものです。子どもは、自然環境の中で遊び、たっぷりと五感を使ってさまざまなことに興味を持ち、いろいろな人とかかわりをつくり、自分のやり方や自分のペースで、創意工夫をし、挑戦し、失敗し、それを乗り越えて、成長していきます。遊びは、そのすべてを子どもに届けることができるのです。

―冒険遊びとは―

冒険遊び場は、子どもが「遊び」を作る場です。そこでは火を使ったり、地面に穴を掘ったり、木に登ったり、なにかものをつくったり・・・。

落ち葉やどろんこや自然の素材を使って、自分の「やってみたいと思うこと」を実現していく遊び場です。さまざまな遊びが展開されていくので、変化しつづける遊び場ともいえます。禁止するのではなく、いっしょに考えてやってみる。のびのびと思いきり遊べるこの場所は、子どもが生きる力を育むことを支えています。（日本冒険遊び場づくり協会ホームページより抜粋）

私たちは、入間市青少年活動センター冒険の森において、毎年５月から３月の土曜日、午後２時３０分から５時３０分（全２５回程度）冒険遊び場を開催しています。

そこでは、自然素材豊かな野外環境であること、つくりかえができる手作りの要素があることなどを大切にしています。

そして、私たちによって運営すること、住民と行政のパートナーシップを築くこと、専門のプレーリーダーがいることにより、子どもの自由な遊びを支えることで、「遊び」があふれる暮らし豊かなまちをつくっていくことを目指しています。皆さんもどうぞ冒険の森に遊びに来てください。お待ちしています。

入間市要約筆記サークル グリーンペン

代表：加藤恵子　TEL･FAX04-2965-9258
メール　greenpeniruma@yahoo.co.jp

「要約筆記」をご存じですか

講演会などでスクリーンに話の内容が文字で映し出されるのをご覧になった方も多いと思います。

要約筆記とは、聞こえない方や聞こえにくい方に、その場で、話の内容を文字にして伝える筆記通訳のことです。病院や会議などでは、隣に座り、今話されている言葉を紙に書いて伝えます。

でも、話される言葉をすべて書いていると話の進行からどんどん遅れてしまい、その場での通訳としては役立ちません。そのため話し手の言葉に忠実に、しかも内容の大事なところを要約して伝える技術が必要です。

入間市では平成 16 年から毎年、市主催の要約筆記講習会が開かれています。そこで学んだ修了生達が知識、技量をさらに高めようと学習を続けているのが「グリーンペン」です。

現在サークル員は 17 名。半数が埼玉県の要約筆記派遣事業の委託を受けて仕事をしています。

聞こえない方の中で手話を使う方は 15%程です。その他の方は、筆談、口の形を読むなど様々な方法でコミュニケーションをとっています。とくに、難聴の方、中途失聴の方、高齢で聞こえにくくなった方は要約筆記を利用されます。手話がわからなくても要約筆記を見れば、会議の進行に遅れず発言できます。病院で医師や看護師の話が理解出来ます。そして皆が笑ったときに一緒に笑うことが出来ます。

手話通訳者と同様に要約筆記者も「守秘義務」を守ります。個人のプライバシーを他で漏らすことはありませんのでご安心下さい。利用してみようかなと思う方は市役所障害福祉課へご連絡下さい。

そんな要約筆記ですが、まだ広く知られていないのが現状です。グリーンペンは一昨年から生涯学習フェスティバルに参加し、たくさんの方に要約筆記を知っていただくことが出来ました。また、携帯用ホワイトボード作りの会や NHK 手話ニュースキャスターをお迎えしての講演会なども開催しました。要約筆記を利用された方から「役に立った」と言われるよう『信頼される聞こえのサポーター』を目指してこれからも活動の幅を広げたいと思っています。

毎月２回例会を開いていますので、興味のある方はぜひ一度のぞきに来て下さい。

センターからのお知らせ

◆3/24 団体交流会を開催いたします

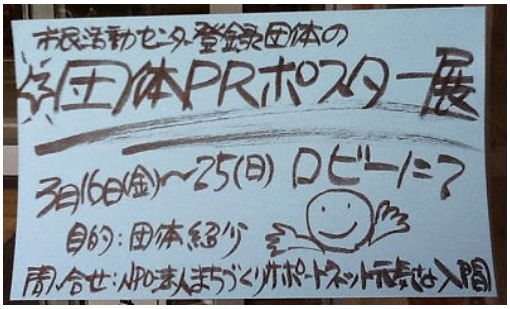
＜昨年度は 41 団体 54 名が参加＞

今年度、第２回目の登録団体交流会（講演会、交流・懇親会）を開催しますので、登録団体の方はぜひ参加して、交流を図っていただきたいと思います。

終了後にはコミュニティカフェで懇親の場を設けますので、こちらにも立寄って下さい。

日時：３月２４日（土）午後２時～５時
場所：入間市市民活動センター（イルミン）　活動室１
対象：市民活動センター登録団体の会員（複数参加大歓迎）
第一部　講演会　午後２時～3 時 30 分
　演題／『(仮)市民団体は災害にどう対応したらよいのか　-東日本大震災の体験から-』
　講師／公益社団法人危機管理協会　奥野幸範氏
第二部　センター利用者連絡会 ３時 40 分～4 時 10 分
第三部　コミュニティカフェにて交流・懇談　４時 10 分～5 時
参加申し込み：３月１４日（水）までに、ＦＡＸ：２９６４―２５１９
　　または E-meil：center@machisapo.com

◆団体 PR ポスター展示の参加募集



イルミンロビーにて団体 PR のポスター展示を行います。
各団体の紹介や日ごろの活動などの PR にご活用下さい。

展示期間：３月 16 日（金）～3 月 25 日（日）
展示場所：入間市市民活動センター（イルミン）内ロビー
ポスター提出期間：３月 12 日（月）午後１時
　　～15 日（木）午後５時
ポスター提出場所：市民活動センター窓口（まちサポ担当）
ポスターの内容：団体活動内容やＰＲなどで模造紙１枚以内
参加申し込み：３月１４日（水）までに、ＦＡＸ：２９６４―２５１９
　　または E-meil：center@machisapo.com

◆市民提案型協働事業コーナー

平成 23 年度の市民提案型協働事業については、ほぼすべての事業が完了し 3/16 の事業報告会にむけて各団体が準備を進めているところです。

平成 24 年度は制度を開始して３年目となり、事業実施期間も 10 か月間に延長され、本格的な運用サイクルに入ります。1/27 に募集を締め切った結果、自由提案とテーマ設定提案合わせて７つの事業提案がありました。平成 23 年度からの継続事業と平成 24 年度の新規事業の審査を行い、４月上旬に実施する事業を決定します。主なスケジュールは以下のとおりです。

・第一次審査（書類審査）　平成 24 年２月 15 日（水）
・第二次審査（公開プレゼンテーション）　平成 24 年３月 27 日（火）

詳しくは、市公式ホームページをご覧ください。
http：//www.city.iruma.saitama.jp/kyodo_jigyo/heisei24.html

http://www.machisapo.com/
編集・発行／まちづくりサポートネット元気な入間（市民活動センター内）